

群馬県 部活動地域移行推進計画の目的3本柱

① 機会の創出

青少年がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の創出

② 地域で地域の青少年を育む意識の醸成

地域と学校が一緒になってスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、青少年達の持続可能で多様な体験機会を確保して多世代交流によって地域活性化を図る

③ 教育の質の向上

学校の働き方改革を推進し学校教育の質の向上を図る

私達も地域クラブ活動へ

県内 35 市町村巡回訪問

※赤字⇒R5 年度 国庫補助金活用市町村

R5 年度 国庫補助金二次募集中

【9 月末日までに訪問済】

吉岡町、榛東村、玉村町、前橋市、上野村、神流町、高崎市、安中市、富岡市、藤岡市、川場村、片品村、渋川市、伊勢崎市、太田市、みどり市、桐生市

【10 月訪問予定】

長野原町、嬬恋村、草津町、昭和村、沼田市、みなかみ町、甘楽町、下仁田町、南牧村、館林市、明和町、板倉町、邑楽町、高山村、中之条町、東吾妻町、大泉町、千代田町

【お問い合わせは】027-226-4711 まで

ご要望があれば何度でも訪問させていただきます。県教育委員会健康体育課までご連絡ください。

【訪問市町村の事例】

1.上野村

地域の人達が、フットサル、バレーボールを行っているところへ中学生をを入れて一緒に活動しています。このような多世代交流を複数種目でできる環境を作っています。

2.神流町

地域の卓球クラブに生徒が参加しています。そのことで高齢化した地域の卓球クラブが活性化できました。

3.高崎市

今年度検討委員会等の開催を予定しており、現存するスポーツ少年団、地域クラブ、コミュニティースクール等の活用を検討しています。

4.安中市

陸上部は地域のクラブと連携した活動、剣道、バスケは市内3校合同で活動するなどできるところから進めています。

5.富岡市

教育委員会、スポーツ課、校長会長、中体連会長と打合せを行い、富岡市体育協会総会やスポーツ少年団指導者協議会で説明をしました。そこで連携を深めてから陸上、テニスの活動を開始しています。

6.藤岡市

今年は試験的にサッカーで活動を行い、来年度は陸上と野球で活動を行う予定です。現在どのように組織づくりしていけばよいのか検討中しています。今後、先進事例を紹介していただいたり、視察に行ったりすることを考えています。

【県内市町村を訪問して感じた事】

多くの市町村が、できることをできる範囲で様々な活動を行っていました。

行政主導でスタートして、学校と地域が一緒になって群馬県の推進計画の3本柱の目的達成に向けて慌てず、一緒に進んでいきましょう。

【小出総括コーディネーター9月と10月の活動】

小出総括コーディネーターは、「スポーツ庁 地域クラブ活動アドバイザー」の任務を併せ持っています。そのため、9月は北海道内の情報交換会、沖縄県糸満市、岐阜県へ講師として招かれて、10月は福岡県にも招かれています。糸満市、岐阜県、福岡県には県教育委員会健康体育課担当者も同行します。

現地へ行くことで、各地域の情報収集ができます。また、福岡県の事業は、他の地域クラブ活動アドバイザーからも情報収集ができます。全国各地の情報を収集して、このレターで発信いたします。

なお、先進地視察を希望する市町村には、適切な視察先もご案内いたします。